

全日本柔道連盟アスリート委員会
活動報告（2023-2024年）

NIPPON JUDO

踏み込む、一步。次のニッポン柔道。

(1) ウクライナ柔道支援オークション

ウクライナ柔道の将来を担うカデ・ジュニア選手団を日本に招待し、選手たちの夢を応援するため、日本・海外の著名柔道家25名の協力のもと、柔道ファンの皆様の支援を募るオンラインオークションを2023年に企画・実施しました。

▶
本オークションの収益にて招待したウクライナのカデ・ジュニア選手との交流・アドバイスも行いました。



オークションページ

約3週間、同世代の選手と練習をし、トップ選手に指導を受け、日本の文化に親しむ

「日本では柔道をするのが夢だ」という熱い思いを抱き、今回の受け入れに決意しました。全日本のアスリート委員会が「ウクライナ柔道選手団」を招待し、ウクライナ選手を日本に招待し、約3週間、同世代の選手と練習をし、トップ選手に指導を受け、日本の文化に親しむという目的で行いました。ウクライナ選手は、柔道だけでなく、日本の文化や生活習慣にも興味を持っており、今回の受け入れを通じて、日本の文化や生活習慣を学ぶ機会を得ました。また、日本のアスリート委員会のメンバーと交流し、アドバイスをもらうこともできました。選手たちは、今回の受け入れを通じて、日本の文化や生活習慣を学ぶだけでなく、日本の柔道選手と交流し、アドバイスをもらうこともできました。選手たちは、今回の受け入れを通じて、日本の文化や生活習慣を学ぶだけでなく、日本の柔道選手と交流し、アドバイスをもらうこともできました。

ウクライナの次世代を担う 柔道選手団が来日

※2020年には「令和2年7月豪雨復興支援オークション」、2021年にはコロナ禍で活動が制限される子供たちのために「キッズ柔道家支援オークション」を企画・実施しました。

[広報誌『まいんど』38号への掲載記事](#)

(2) 令和6年能登半島地震チャリティ企画

2024年1月1日に発生した「令和6年能登半島指針」により、現在も不安な日々を過ごされる方がいる中、被災地の支援のため募金活動ならびにチャリティサイン会を実施しました。

■ 大会会場における募金活動

- 2023年度全日本シニア体重別選手権大会（大浜だいしんアリーナ）
- 2024年全日本選抜体重別選手権大会（福岡国際センター）
- 第39回皇后盃全日本女子選手権大会（横浜武道館）
- 令和6年全日本選手権大会（日本武道館）

■ 「令和6年能登半島地震」チャリティサイン会

「2024年全日本選抜体重別選手権大会」において、2020東京オリンピック出場選手および2024パリオリンピック代表内定選手の協力のもと、チャリティサイン会を実施しました。

4月6日(土) 角田夏実選手・芳田 司選手・橋本 壮市選手・斉藤 立選手

4月7日(日) 阿部 詩選手・高市未来選手・阿部一二三選手・ウルフアロン選手



収益については、アスリート委員会にて協議のうえ、被災地の復興支援、ひいては、石川県における柔道の普及・振興のために全額を使用します。

(3) GS東京大会におけるアクティベーション

■パラ柔道×アスリート委員会デモンストレーション

パリ2024パラリンピックに向け、視覚障害者柔道のルール紹介や中学生選手とアスリート委員によるエキシビジョンマッチを行い、競技の魅力を発信しました。



■メダリスト×キッズ柔道家デモンストレーション

将来のチャンピオンを夢見るキッズ柔道家がグランドスラム東京の畳に上がり、憧れのメダリストたちと対決！エキシビジョンマッチはIJFワールド柔道ツアーのファイナルラウンドと同様の演出で実施しました。



(3) GS東京大会におけるアクティベーション

■ アスリート委員会presentsサイン会・バックヤードツアー

アスリートと柔道ファンとの接点づくりの場として、大会会場にご来場いただいた方の中から抽選で当選した方を対象にサイン会を実施しました。

2023年は「ディスカバリーBOX」を購入した方の特典として、普段は入ることができない会場内のバックヤードツアーを実施しました。



■ 動画コンテンツの制作

GS東京大会の告知を目的として、直近に開催された世界選手権大会男女混合団体戦の解説動画の制作、新規ファン獲得を目指した企画動画を企画・制作を実施しました。



日本vsフランス【アスリート委員が振り返り解説】2022世界柔道選手権タ...
5.9万 回視聴・1 年前



なかやまきんに君x全柔連TV きんに君が柔道体験! グランドスラム東...
13万 回視聴・1 年前

(4) その他

■ 各種柔道教室およびイベントへの講師派遣

当連盟が主催する「未経験者・初心者向け柔道教室」「全日本小学生育成プロジェクト」「ころび方&体づくり教室」等へ講師派遣を行いました。派遣講師にはレイジー・ポリテスの入りの柔道衣を着用いただき、柔道の普及活動にご協力いただいています。



(4) その他

■プロフィールカードの制作

2023年は「ドーハ世界選手権大会」の告知、2024年はA強化選手を対象として大会会場におけるファンとの交流ツールならびに柔道の普及振興ツールとして活用するために制作しました。

